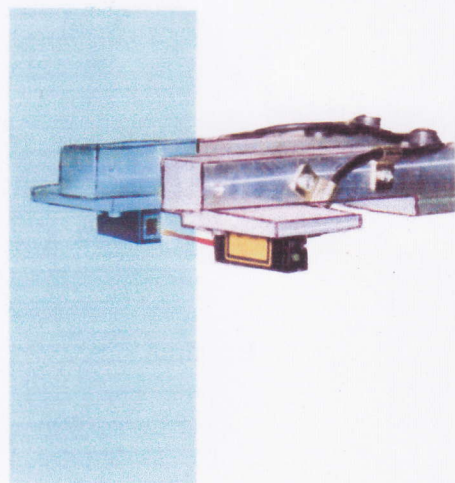
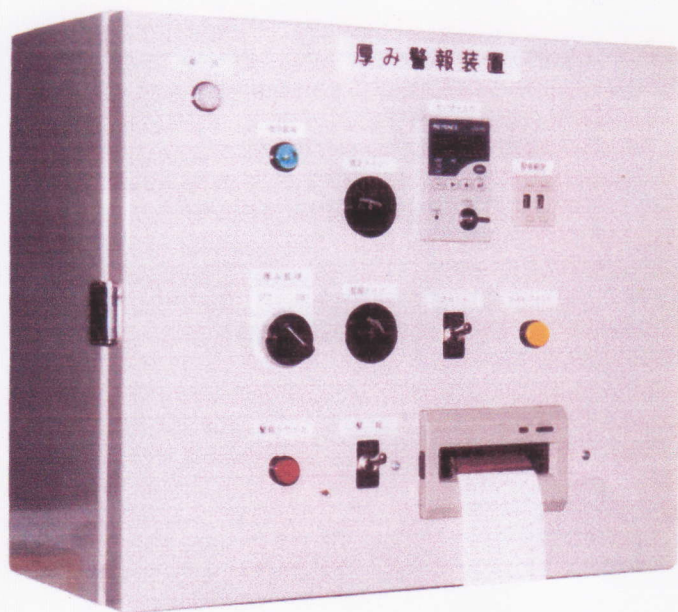


連続厚み警報装置

連続生産中における製品の厚みの変化を捕らえ

警報及び記録を出す装置の完成！



連続厚み警報装置 (開発中)

特 徴 連続生産中に、フィルム厚みが増減した場合、警報ランプの
シグナル及びプリンターにより、発生時刻の確認が出来ます。

本装置は、弱レーザー光線を使用しています。フィルム面に
レーザー光線を当て、透過した量の変化に応じて
フィルム厚みの変化と認識しております。

フィルムのヘイズの変化でも透過率が変化する為、
製品のヘイズ管理にも役立ちます。

測 定 最初に約30秒間、測定物のバラツキを入力させます。
この作業が終わり測定監視作業に移ると、
測定範囲を越えた肉厚が出た場合、すぐ警報が出ます。
警報範囲の設定はデジタル入力に変更出来ます。

センサー アルミ製で、軽く出来ています。
移動式で、フィルム端面に合わせる事が出来ます。
弱レーザー光線センサーを備えています。
色物フィルムでも可能ですが透過出来ない物もあります。